



福工会報



校訓
剛實 自創
健実 律造

一般財団法人 福岡工業工友会

<http://fukkoukoyukai.web.fc2.com>



一般財団法人福岡工業工友会

会長 廣津良二

(昭和四十二年 採鉱冶金科卒)

「母校創立百二十周年記念事業計画案の推進に向けて」

新年明けましておめでとうございます。新年明けましておめでとうございます。新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、ますますご壮健にてこの新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

この度、公益法人制度改革にあたり、平成二十六年四月に財団法人を改め一般財団法人福岡工業工友会として発足致しましたことをご報告申し上げますとともに会員皆様のより一層のご協力を得て発展させて参りたく考えておりますのでよろしくお願ひ申し上げます。

さて、皆様もご承知のように、実業高校を取巻く教育環境は必ずしも良好とは言えませんが、我が母校は工業高校の拠点校に指定され、学習、設備等、逐次整備されつつあります。これから、社会の要請に応じた技術者養成の為に、より高度の知識と人格形成の教育が要求されるものと考えております。その為にこそ、永い歴史に培われた

伝統によるノウハウを活用し、かつての「福工生」を再現させてほしいと願っております。

母校創立百二十周年を二年後の平成二十八年に迎えるに当り、工友会といまして、この記念事業の推進に向けて「百二十周年委員会」のなかで、事業計画案の概要を立ち上げてまいりたく検討を重ねておりますので、実施計画案が立ち上がり次第会員皆様に、ご報告申し上げます。よろしくご協力の程お願ひ致します。

工友会と致しましては、これからの事を踏まえ、学校支援の輪を一層拡げ、工友会の将来を見据え、ますます充実した運営を行い、同窓会活動を推進してまいります。

皆様方の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

年の始めに当たり皆様のご多幸を祈念し念頭の挨拶と致します。

平成二十七年 元旦



福岡県立福岡工業高等学校

校長 竹口伸一郎

新たに躍進する福工へ

明けましておめでとうございます。

昨年の本校教育活動を振り返るとき、生徒の成長を改めて嬉しく思いますし、福工はやはり良い学校だと再認識しているところとす。教職員が子供に真正面から向き合う指導もさることながら、本校に対する深い愛情を持って、ご理解・ご支援いただいている地域や保護者様はもとより、工友会の皆様のおかげだと心より感謝を申し上げます。

さて、本校は百十八年に及ぶ長い歴史と伝統を礎に、「燃えろ福工生 目指せ日本一」を合い言葉として「挨拶」「部活動」あるいは「ものづくり」に取り組み、その成果として様々な所で素晴らしい実績を上げています。進路状況も堅調で、一次内定率八十八%と昨年度を上回る状況にありました。定時制においても学校推薦での内定者が大幅に増えています。これらは、日々の教育活動に熱心に取り組む生徒の姿勢・努力と共に、卒業生の頑張りに対する

企業の評価等が相まわることと感謝を申し上げる次第です。

今年度はさらに「日本一美しい学校」にすることを重点目標に掲げました。見た目の美しさだけでなく、ゴミが落ちていたらさりげなく拾うなど、思いやりに溢れ、心の美しい生徒になってくれることを願うことです。尺度はありませんが、そのような生徒が沢山いる学校が日本一の学校であり、真に目指すべき学校だと思っています。

今後母校訓「質実剛健 自律 創造」の意を体し、日本一を標榜する学校にふさわしい生徒の育成を期して、教職員一同尚一層の精進を重ねてまいります。

終わりに、工友会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝・ご活躍を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

平成二十七年 元旦

旬の人

昭和四十二年 採鉱冶金科卒

久保田利幸



「旬の人」の原稿を書くにあたって、この高齢者が書いていいのかなと思いつつ書いています。

私が、高校時代から続けている特技（趣味）について書かせていただきます。

少林寺拳法は一九四七年、日本において宗道臣が創始した人づくりの行いです。自分の身体と心を養いながら、他人とともに援け合い、幸せに生きることを説く「教え」と、自分自身の成長を実感し、パートナーとともに上達を楽しむ「技法」、そして、その教えと技法を遊離させず、相乗的なスパイラルとして機能させる「教育システム」が一体となっています。人間は生まれながらに、どのようなようにも成長していける可能性を秘めています。少林寺拳法は、その可能性を信じ

て自分を高め続けられる人、周囲の人々と協力して物心両面にわたって豊かな社会を築くために行動できる人を育てています。

いま述べたことが、少林寺拳法の創始の趣旨でありますが、私がこの少林寺拳法と出会ったのが高校二年生（昭和四十年）でした。福岡工業高校に同好会がありその当時は二十数名の部員で活動していたと思います。最初は強くなりたいたいの思いで入会しましたが練習を重ねる中で技法の素晴らしさに魅せられ、また多くの仲間ができて高校卒業まで続けることができました。

私自身中学・高校といろいろな部活を経験しましたが永続きしませんでした。なぜか少林寺拳法だけは続けたいたいの気持ちで関東に就職しても練習を続けました。おかげで少林寺拳法を通していろいろな人と巡り合い三年半の関東生活も有意義な期間でした。

ふるさと、福岡に帰り少林寺拳法で生かされて今の自分があると思いで指導者として道を歩み始めたのが昭和四十七年でした。それ以後、青少年の指導（四十二年間）を続けていますが、今日まで続けられたのは私の周りのいろいろな方々から支援や理解をいただいたからだと思っています。

採鉱金属情報会組織も昭和四十六年から学年世話役・幹事や理事などを務めさせていただいています。いろいろな山積する課題もありますが、組織は生き物でありますので今の時点を一生懸命頑張っていきたいと思えます。

旬の人

昭和五十二年 工業化学科卒

株式会社イデックスオートジャパン

代表取締役社長 高田敏道



この度は、化友会会長の森永先輩より、福工会報「旬の人」に是非、高田君をと思っているから、記事を書いてくれとお電話を頂き、化友会の会合でいつもお会いしている大先輩のお話をお断りする理由もなく、私でなければと承諾した次第です。私は一九七七年（昭和五十二年）に工業化学科を卒業し、九州において石油系ディーラーで

は大手と言われておりました、(株)新出光に就職し、広島支店を皮切りに各支店、本社勤務を経て、二〇一一年（平成二十三年）に新出光グループが経営しておりました車関連事業四社五事業を統合して設立しました、(株)イデックスオート・ジャパングループへ転籍をいたしました。私共は世界三大レンタカー「バジェットレンタカー」日本総代理店で

あるレンタカー事業、新車中古車販売事業、保険事業、メルセデスベンツ正規販売店（株）シユテルン福岡）で輸入車販売事業を社員数総勢二六〇名にて運営しております。設立にあたり、会社風土自体が大きく違う集団でしたので、経営理念から、経営ビジョンまでを各会社から選抜したタスクフォースメンバーで作りこみ、また、人事制度、就業規則等の策定、各個人への説明等かなりの時間を割いて実施しました。その結果設立当初より、社員間の融和も思いのほかうまくいき、業績も順調にスタートできました。これも、社員メンバーの努力だと感謝しております。設立してからの新入社員を学卒含めて平成二十五年度で十五名、平成二十六年度十八名と採用させていただきました。福岡工業高校卒業生も一名ずつですが入社頂いております。また、来年度も喜ばしいことに福岡工業高校より一名の内定が決まっております。

私の母校より新入社員として採用させて頂く事に感謝し、厳しく愛情もって育てたいと考えております。今後も社員一丸となり、地域社会へ貢献できるよう努力して参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。ひとつお願いがあります、化友会の皆様、是非とも化友会総会に、多数のご出席をよろしく願います。最後になりましたが、福岡工業高校の益々のご発展と、同窓生の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

恩師

土木科旧職員 渡邊謙爾



本校、土木科に転職するまでは、貝島大之浦炭礦に約十二年間採礦課測量係職員として勤務

しておりましたが、新聞で炭礦勤務者で県立工業高校で実習に関係する職種の募集が有っている事を知り応募致しました。運よく合格を致しました。

昭和三十八年十一月一日より福工土木科に奉職を致しました。始めは戸惑いもしましたが生徒達と話せる様になりました。昭和三十

九年一月の或る朝、前夜から降り出した大雪で、朝の職員朝礼時に、本日の一時限目終了より西油山徳栄寺まで福工全員で雪中行軍をしますと話が有り、職員・生徒全員が学年別に雪道を国道二六三号線は通らず旧道を徳栄寺まで(最後の約1kmは坂道)歩いた事を思い出します。

風景もその当時と随分と変わり大都会になり、雪も余り降らなくなりました。

秋の体育祭の準備にも楽しい思い出が有ります。県の失業対策工事事務所のおかげで、鉄パイプとその附属品一式をお借りし、ペニヤ板に土木科らしき絵を三年生の有志が放課後、一週間以上かけて描きあげ、科の全員で(職員も含んで)グラウンドまで運び完成させておりました。スタンド前で最後の応援歌の稽古をすませて、応援団長が科生徒全員の前

に立ち、ここ数日間の労を犒う言葉(お褒め)を云って終了していました。小生まで疲れが一遍に吹き飛ばし思いで聞いていました。

測量実習も各自の歩巾を充分体得させて、巻尺が無くとも大体の距離を知るところまで。器械を使用した多角・平板・スタジア・水準、又、祖原公園内の地形、校門より室見橋のたもとに有った国の建設省の水準点までの往復観測。各班四、五名で交代で観測、記帳者と必ず復誦して野帳記入をさせる。

八尋先生指導の下に生徒と見合って対話しながら授業を進めた事が思い出に残ります。実験実習ではアスファルト舗装配合等を新しく取り入れた為、その経験もなく久留米市にある建設省国道研究所に舗装に関する知識を習いに約一週間通い、丁寧な説明を受ける事が出来ました。市内の松本組舗装事務所にも、

ご迷惑を掛け器具の購入に当たってもロスも無く準備が出来ました。県内で土木科設置校は五校ありましたがその五校が本校に集まり研究会を実験室で持った事が思い出されます。楽しい事はばかりでしたが、一つ辛く悲しく思う事が年に一回ありました。卒業式です。式がすべて終わったあと、卒業生が土木科の職員室に挨拶に来るその時はやはり、顔を見た瞬間胸が一杯になり頭を下げるのがやっとな様な事が思い出されます。

福工土木科に再就職ができ、よい先生方と三十年以上、勤めが出来ました事、感謝の念で一杯です。有難うご座いました。今後、福岡工業高校が益々発展と、卒業生の皆々様にご健勝ご多幸を早良の地よりお祈り致します。

学校紹介

雇用情勢は上向き

十二年連続就職内定率一〇〇%を目指して

今年度は、日銀の量的緩和政策で円安になり、輸出企業が業績を伸ばし、また、企業が若年者の人材確保のため、高校生の雇用状況は、昨年以上の求人となつています。本校においても求人票は十月末で昨年(三月末)の一・二倍となり、ほとんどの生徒が希望する会社を受験することができました。これまで以上に大企業からの求人も多く、受験する生徒がでない大企業もあったほどです。一次応募での内定率は八七・五%に上り、求人状況が好転した昨年度より二ポイント以上上昇しています。その後

続々と内定がでていきますので十二年連続一〇〇%が達成できそうです。その内定先は日本を代表する企業や地元の優良企業が大半です。

また、今年度は二十二名の生徒が公務員を希望し、十六名が一次試験を合格し、その内五名がすでに最終合格を果たしています。

近年、本校生徒に対して企業からの期待が高まっていると感じています。今年度も多数の企業から新規の会社の方が求人票をいただきました。馴染みの会社も推薦枠を増やしていただき、例年になく就職環境は充実していました。このような本校に対する企業の有り難い評価も、卒業生の皆様の活躍の賜であると同時に、生徒達が本校で培った社会人としての基礎力が評価されているものと考えています。

次に大学進学については、これから受験

本番ですが、学校推薦または自己推薦などで大学や高専に二十三名がすでに合格し、専門学校についても四十三名中三十七名が合格しています。

進学指導について

ターゲットをきっています。本校の進学指導で最も重要視しているのは、基礎学力の養成と、専門教科学習の動機づけです。

各大学の関係者からは、本校の卒業生を大変高く評価して頂いています。ひとつは出席率が抜群であるということです。もうひとつは専門に対する関心が深く、普通高校出身の学生達をリードしてくれるということです。

本年度も高専編入試験や、AO入試はほぼ終わり、本格的な大学・短大推薦入試の時期が近づいて来ました。多くの生徒が十一月下旬から十二月上旬に志望校を受験します。今年はずでに長崎大学に三名、高専編入試験に十八名が合格し、幸先のいいス



ACTIVE FUKKO

卓球部



全九州高等学校体育大会 男子団体 第3位
福岡県高等学校総合体育大会 男子シングルス 優勝
 電子工学科1年 原井 雄生

福岡県高等学校総合体育大会卓球選手権大会 中部ブロック予選
男子ダブルス 優勝 浦 智紘
 情報工学科3年 高橋 学斗
女子団体 第2位 梁織デザイン科3年 岡本 桃子
男子ダブルス 第2位 井手口裕史
 電子工学科2年 原井 雄生
女子シングルス 第3位 情報工学科3年 岩室 聖佳

インターハイ出場
 電子工学科2年 井手口裕史
 電子工学科1年 原井 雄生

全日本卓球選手権出場
 機械工学科2年 高橋 学斗
 電子工学科2年 井手口裕史
 電子工学科1年 原井 雄生



水球部



全九州高等学校体育大会 第1位
末弘杯全九州高等学校選手権
水球競技大会 第2位

【優秀選手】 都市工学科3年 佐藤 開成
 染織デザイン科2年 小川 武壘

インターハイ出場
第69回国民体育大会 第5位

バレー部

福岡県高等学校バレーボール新人大会 3位
全九州選抜高等学校体育大会 ベスト16



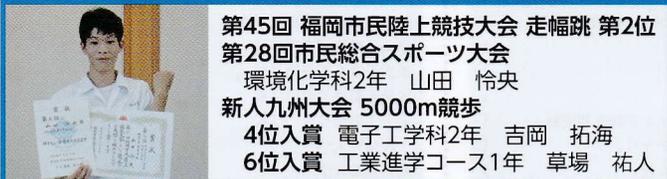
弓道部

福岡県高等学校総合体育大会弓道選手権大会 中部ブロック予選
男子団体の部 第2位



建築科3年 竹山 和輝
 機械科3年 金丸 優毅
 工業進学コース3年 福岡 雅弘
 情報工学科3年 重松 啓太
 都市工学科3年 矢野 寿明
 電子工学科3年 青柳 哲
 情報工学科2年 梅津 誠也

陸上部



第45回 福岡市民陸上競技大会 走幅跳 第2位
 第28回市民総合スポーツ大会
 環境化学科2年 山田 怜央
 新人九州大会 5000m競歩
 4位入賞 電子工学科2年 吉岡 拓海
 6位入賞 工業進学コース1年 草場 祐人

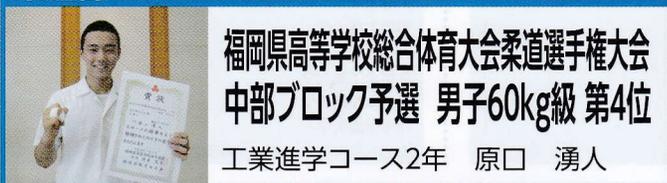
グリークラブ

平成26年度 第29回福岡県高等学校総合文化祭 合唱部門県大会
最優秀賞(第1位)

福岡県代表として今年7月に滋賀県で行われる全国大会(全国高等学校総合文化祭合唱部門)への出場が決まりました。



柔道部



福岡県高等学校総合体育大会柔道選手権大会
中部ブロック予選 男子60kg級 第4位
 工業進学コース2年 原口 湧人

IT・簿記選手権大会

平成26年度 全国高等学校IT・簿記選手権大会 (IT部門・FE部門)



〈全国大会 優秀賞〉
 〈九州・沖縄大会 第4位〉
 情報工学科3年
 石橋 卓雅
 千綿 英幸
 情報工学科2年
 井上 奏人
 加来 将希
 柴崎 涼
 柴田 怜雄

ジャパンマイコンカーラリー2015

Advanced Class (上級クラス)
団体の部3位・個人の部準優勝

小型コンピュータ(マイコン)を搭載した手作りの自走車でタイムを競う、この大会。全国から約3,000台の参加がありました。軽量化を図るなどした結果、私たちのマシンは、県大会、九州大会を勝ち抜き、北海道で行われる全国大会へ出場を決めています。全国大会出場は9年連続です。

工業進学コース3年 大神 隆之介

久留米工業大学 高校生ものづくりコンテスト

「インドアプレーンをつくろう」フリーフライト部門



〈優勝〉
 電子工学科3年
 大島 優人
 橋口 健人
 〈準優勝〉
 電子工学科3年
 井田祐一郎
 富松 周平
 〈佳作〉
 電子工学科3年
 青柳 哲
 高原 滉也
 上田 祐也
 大神 優佳

高校生ものづくりコンテスト 福岡県大会

木材加工部門 第2位、第3位
 建築科2年 柴田 逸希 建築科3年 田金 祐佳

測量部門 第3位
 都市工学科3年 西元 玲二 都市工学科2年 中野 滯・西 遊記

電気工事部門 第2位
 電気工学科3年 三槻 大智

電子回路組立部門 第3位
 電気工学科3年 井田裕一郎

第11回 高校生技術・アイデアコンテスト全国大会

アナログ・デジタル同時通信装置の開発 可視光通信技術を追い求めて



光通信技術研究グループ(電気工学科)が製作した新しいタイプの光通信機が全国で認められました。また、生徒研究発表会においても優秀賞を受賞しました。作品は、照明器具の光で、音声と電光表示のメッセージを送って伝えるもので、視覚、聴覚に障害のある人が安心して使える機械にしました。

電気工学科 卒業(入賞時3年)
 (上段)阿比留直人 片山 稜太 安松 拓也
 (下段)林田 渉 佐伯直之 筒井 健太郎

第23回 生徒研究発表会

情報セキュリティスペシャリスト

情報系国家試験の最難関 九州で高校生初合格



情報系国家試験の最難関「情報セキュリティスペシャリスト試験」に合格しました。九州では初の高校生合格者です。システムエンジニアなどコンピュータのプロでも合格は難しく、今回の合格率は全体で14%あまり。そんな中、プロにも負けない技術を福工で学ぶことで、合格を勝ち取りました。応用情報技術者試験などにも合格しています。

情報工学科 卒業 (合格時3年)
 藤本 渉

第30回 福工祭 創造～輝ける未来へ～

3年に一度の文化祭が6月14日(土)・15日(日)の2日間にわたって開催されました。各クラス、部活動による模擬店、展示、催し物、ダンスやバンドといったステージ発表など大盛況のうちに閉幕しました。



福岡県立福岡工業高等学校

第30回 **福工祭**

創造～輝ける未来へ～

6月14日(土)・15日(日)

今回のパンフレット表紙

色彩検定

平成25年度 高校生の部 文部科学大臣賞受賞

色彩検定とは、色に関する幅広い知識や技能を問う検定試験です。私たち「染織デザイン科」では全員合格を目指し、1年生で3級、2年生で2級を全員受験します。みんながひとつの目標に向かって精一杯取り組んだ結果が実り、このような賞を受賞することができました。最高に嬉しいです!!



染織デザイン科2年 吉良 春菜
 染織デザイン科3年 山下 友輝

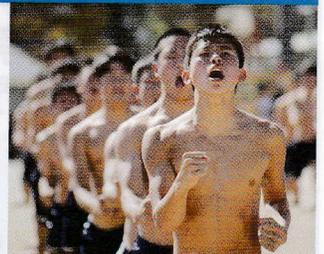
第68回 体育祭 剛健 ~We Are FUKKO~



総合優勝：都市工学科
演舞優勝：工業進学コース
バックボード優勝：建築科

10月11日(土)と12日(日) 2日間にわたって体育祭が開催されました。各学科・コースの応援団長を中心に応援合戦、各科対抗の競技など大成功のうちに閉幕しました。

今年の来校者は延べ5,367名(保護者や地域の方、他校からの見学者・参加者)に上り、本校体育祭の人気の高さをうかがわせました。



クラブ活動状況

クラブ名	大会名	戦績	結果
卓球	インターハイ中部ブロック予選 決勝	東福岡 0-3	優勝
	〃 県予選 決勝	希望が丘 3-0	準優勝
	全九州新人大会 準決勝	明豊(大分) 3-2	3位
	インターハイ出場 (個人) デシ2井手口、デシ1原井		
	全日本卓球選手権出場 キ2高橋、デシ2井手口、デシ1原井		
水球	インターハイ	鹿児島南 7-6	2回戦敗退
	国体	準々決勝 京都14-12、5.6位決定戦 鳥取6-8	結果5位
	九州高等学校新人水球競技大会	鹿児島南 7-3	準優勝
野球	全九州高等学校体育大会	鹿児島南 11-12	優勝
	九州大会福岡南部大会(春)	筑陽学園 7-0	5回戦敗退、ベスト8
	〃 (秋)	武蔵台 6-5	4回戦敗退、ベスト16
	福岡地区高校野球大会	香椎工 4-3	2回戦敗退
	全国大会福岡南部大会	春日 2-1	2回戦敗退
	福岡地区高校新人野球大会	冲学園 8-1	4回戦敗退、ベスト8
	福岡地区1年生大会	福岡第一 7-3	準決勝敗退、ベスト4
柔道	インターハイ中部ブロック予選	男子団体7位	県大会出場
	金鷲旗高校柔道大会	男子 対 高岡工芸3回戦敗退 女子1回戦敗退	
	新人大会中部ブロック予選	男子66kg セ嶋	県大会出場
		女子57kgカ1岩野	県大会出場
剣道	玉竜旗	男子2回戦伊万里高に敗退 女子2回戦宇治山田高に敗退	
	インターハイ予選	〃 1回戦 福岡高に敗退 〃 2回戦 福岡高に敗退	
	新人戦	〃 3回戦 福岡高に敗退 〃 2回戦 筑紫台に敗退	
	〃 (男子個人)	キ2大庭 4回戦敗退	
ラグビー	福岡県新人大会、九州大会、全国大会予選準々決勝11/9日対 小倉高等学校 40-15で負け、3大会全て準々決勝進出、県ベスト8		
バレーボール	福岡県高等学校バレーボール新人大会 3位 全九州選抜高等学校体育大会 ベスト16		
サッカー	・インターハイ中部ブロック予選 3部リーグ 5位 ・福岡県U-18リーグ 前期3部Dパート1位、後期3部上位Bパート 8位		

クラブ名	大会名	戦績	結果
バスケットボール	福岡市長杯	筑前 67-64	3位
	インターハイ中部ブロック予選	博多工業 73-63	3回戦敗退
	ウインターカップ福岡県2次予選	祐誠 105-61	5回戦敗退
ソフトテニス	全九州中部ブロック予選(団体)	東福岡 3-0	1回戦敗退
	〃 県大会(個人)	奥村・小園ペア	2回戦敗退
	全国 中部ブロック予選(団体)	城東 2-1	1回戦敗退
〃 県大会(個人)	神崎・福田2戦敗退、比良山・古賀、橋本・宮地1回戦敗退		
マイコンカーラリー	・ジャパンマイコンカーラリー2015福岡大会 団体の部：優勝、(個人) 優勝シン3吉田、2位 シン3原、3位 シン3橘渡 ・ジャパンマイコンカーラリー2015九州大会 団体の部：3位、(個人) 準優勝 キ2中山、ベスト16シン3橘渡、シン3大神 キ2中山とシン3橘渡の2名は全国大会(札幌1月11日)に出場する。		
弓道	・インターハイ中部ブロック予選(団体) 男子準優勝、3名県大会出場 県大会(団体) 男子8位(個人) 3名出場、準決勝リーグ進出1名 ・新人大会中部ブロック予選(団体) 男子10位、2名県大会出場		
陸上競技	インターハイ福岡県予選会	ケ3東福 1500m、5000m2種目出場	
	新人福岡県大会	デシ2吉岡	5000m競歩 優勝
		シン1草場	5000m競歩 3位
	新人九州大会	カ2山田	走り幅跳び 出場
		デシ2吉岡	5000m競歩 4位
シン1草場	5000m競歩 6位		
全国高校駅伝福岡予選会	第19位		
山岳	インターハイ中部ブロック予選会6位、九州大会県予選会4位、県新人大会5位		
ハンドボール	九州、全国の県予選 九州産業26-15で2回戦敗退 福岡市長杯 決勝 筑前23-16 準優勝、FHBA杯 新宮32-23 ベスト8		
バドミントン	・新人大会 男子、女子団体1回戦敗退 個人戦 男子ダブルス デ2小田トシ2新山3回戦進出、デ2新村キ2濱田2回戦進出 女子ダブルス デ2小田3回戦進出、トシ2新山2回戦進出 男子シングルス ケ2猿屋ジョ1多々羅3回戦進出、ケ2水上ジョ1古賀2回戦進出 女子シングルス ケ2猿屋2回戦進出		

粹星会

粹星会会長 上田 義人

昭和四十七年 繊維工業科卒

謹んで新年のお慶び申し上げます。

旧年中は、粹星会総会、工友会会費納入等にご協力、ご支援有難うございました。又、微力の私を、会員の皆様、粹星会役員等に支えて頂き心より感謝の気持ちで一杯です。



昨年、広島土砂、台風による暴風、大雨等による全国各地に様々な被害をもたらした。長野県の御嶽山噴火と悲惨な災害等が発生しました。被害に遭われた人達には、言葉も出ない心境であります。

現在、日本は国内外問わず厳しい状況です。数年後の東京オリンピック開催等と明るい話題もありますが、東日本大震災復興、自然災害等色々な分野で課題があり、先が読めない面が多々あると実感します。

それに比例して、人の絆、人との繋がりが衰化し、人としての「心」の在り方が問題となっています。

時代の流れと言えはそれまでですが、人との関わりが希薄になる現代です。

わが母校の先輩後輩、恩師と教え子

の關係は時代を問わず、強い絆が伝統です。全国一の工業高校の覇者として、大きな飛翔と先輩後輩の強い絆を代々に伝えるのが私達の役目と使命と思っています。

さて、昨年の粹星会総会には、工友会、各科会長、学校関係者並びに多くの会員様、ご来賓のご出席とご祝辞を賜り誠にありがとうございました。

近年、当番幹事の年度卒業協力が減少傾向ですが、粹星会は総会に向けての当番幹事を支援する総会支援事務局という強力なサポート組織があり、陰ながら助言支援等を行っています。

平成二十八年は、母校創立百二十周年合同同窓会を迎えます。

粹星会も大きな節目の合同同窓会に向けて、更なる発展と躍進を大きく望んでいます。

本年の当番幹事の、平成三年卒業生にエールを送ります。

平成二十七年粹星会総会には、多数のご出席宜しくお願い申し上げます。

最後に、会員の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。

建友会

建友会会長 龜 清道

昭和五十一年 建築科卒

あけましておめでとうございます。

日頃より工友会及び建友会に、ご支援、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年は、多少の手違いにより「建友会 総会」が例年五月のところ、七月にずれ込んでしまいました。ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。

本年は、通常通りに五月に「建友会 総会」を開催いたしますので、昨年同様多数の皆様のご参加をお待ちしております。

建築業界は、多忙を極めておりますが、経済的にはあまり恩恵を受けている気持ちが無い印象を感じております。その中で、我々の後輩である、福岡工業高校の生徒たちは、明るい希望に満ち、日々勉学を精進していることを、誇りに思っています。

これは、日々熱心に指導をされている、校長先生をはじめ先生方の努力の賜物だと思っております。

十月には恒例の建友会コンペが「筑紫が丘CC」にておいて、台風通過後の秋晴れの中開催されました。

最後に皆様のご健勝、ご活躍を祈願いたしまして、年初のご挨拶とさせていただきます。

機友会

機友会会長 西村 龍二

昭和四十六年 機械科卒

謹んで新年のご祝辞を申し上げます。

会員の皆様に於かれましては、今年も一年間良い年でありますようにお祈り申し上げます。

さて、私事で誠に恐縮ではありますが昨年の春に岸原前会長からバトンを受け取り新機友会会長の重任を引き受けました。

伝統ある福岡工業高校機友会を牽引する役目を受けて、身の引き締まる思いでございます。

ただ、先輩や同窓生それに後輩の皆様の後押しで昨年の総会を盛況の内に開催出来ました事は誠に感謝申し上げます。

会長として昨年は四月に卒業式や五月に在校生との懇談会などに出席させて頂きました。私達の時と違って女子が二割近くいる事でした。また、機械工学科にも一割程の女子の生徒が就学している事も驚きでした。

近年の企業動向でも特に建設業界は就労人口が激減しており、これからの業界を担ってくれる若い人達の就職離れが問題となっております。

母校の福岡工業高校は全国的にも進学率や就職率が非常に高く、共学による競争心と進学選択の枠組みがある工業高校としては、全国的にはトップクラスの高校だと思います。

卒業生OBの先輩諸兄方が社会に於いて貢献度や実績の積み上げによるものと学校関係者の高度な教育指導と社会人となる為の礼節などのご指導によるものだと言っても過言ではないと考

えます。校訓の『質実剛健・自律・創造』を合言葉に今年も母校の発展を期待いたします。

平成二十八年は母校創立百二十周年を迎える事となりました。機友会、採鉱金属情報会、化友会が当番幹事となり、合同同窓会を執り行います。会員の皆様のご

出席を宜しくお願いいたします。最後になりましたが、会員の皆様のご活躍を祈念しまして新年の挨拶とさせていただきます。



採鉱金属情報会

高野 沙也香
平成二十年 情報工学科卒

新年あけましておめでとうございます。

平成二十六年十月四日(土)にホテルオークラにて、採鉱金属情報会の総会・同窓会を開催しました。今年最初の試みとして、平成二十六年三月に卒業した新会員の皆さんをご招待し、総

勢一〇八名の方にご出席していただきました。

総会は三十分程度と手短に済ませ、同窓会のスタートです。おいしい料理にお酒。久々に会った先生方や友人との話にも花が咲き、先輩方からはためになるお話等たくさんの方との交流ができました。また、会の中盤では、チケット番号による大抽選会を行いました。皆さん運を天に任せ、番号が読み上げられる度に歓声や拍手が起り会場は大変盛り上がりしていました。

同窓会最後の目玉は、みんなで歌う校歌と応援歌です。例年では、太鼓で音頭を取っていましたが、会場の都合上今回は使用できず、代わりに新会員の久住呂君指揮の下、みんなで大合唱！会場には大きな歌声が響き渡り、隣を見れば長濱先生が立っておられ、高校時代の体育祭の記憶が蘇りました。

今年の採鉱金属情報会 総会・同窓会は十月三日(土)開催予定です。まだ出席されたことのない方々、年に一度みんな

で楽しい時間を過ごしてみませんか



か？また、若い力で盛り上げていきたいと思っておりますので、平成組の出席を心からお待ちしております。では、総会・同窓会の会場でお会いしましょう！

化友会

化友会会長 森 永博 隆
昭和四十四年 工業化学科卒

明けましておめでとうございます。会員の皆様の清福をお祝い申し上げます。昨年は、化友会開催を開くことができず、誠に申し訳ありませんでした。この場をお借りして深くお詫び申し上げます。毎年心待ちしておられる会員の皆様方には、大変落胆されたことと推察しております。今年は何とか開催に

こぎつきたいと考えておりますので、どうかご容赦の程お願い申し上げます。さて、このようなことに至った会の現状についてご報告します。現在の執行役員は、十年から四十年の長期にわたり会のお世話をさせていただいてきております。夫々の仕事の合間に自腹で、執行役員の母校愛と責任感に甘え、無理なお願ひもしてきました。しかし、寄る年波には勝てず、体調の悪化など無理がきかない役員も増えてきております。会員の皆様から多くの役員さんが新たに誕生され、執行部に新しい息吹を入れる事ができなければ、遠く

い将来「解散」と言うことになりま。また、工友会会費については、各割り当て目標額に対して、八科中常に七番目前後を推移しております。工業化学科、環境科学科の卒業生は二、〇〇〇名を超えてきておりますが、会費納入者は毎年一〇〇名を切っており化友会目標額の二、三割に低迷しております。(ちなみに毎年の会費納入額は、現在お手持ちの会報発行だけで赤字になっております)年会費二、〇〇〇円×二八〇名が目標になっておりますので是非ご協力の程お願い申し上げます。理事会では会費の件だけで毎年多くの時間を費やしております。

そこで一つご提言申し上げます。「会員、生徒、学校、PTA、県」全てにとって良いような仕組みができれば会は活性化していくと思われま。仮名称を「福工産官学P共同研究会」と名付け、OB企業との共同研究や人材育成、福工と企業とPTAとの情報共有、研究会やセミナーの定期開催等々の活動を行う会を立ち上げることを提言申し上げます。このような企業と福工とPTAの実利も求めていく組織が出来上がれば、会費集めだけで汲々としている組織からの脱却と生徒への支援が大きく広がっていくのではないのでしょうか。

「創意工夫しながら新しいことへチャレンジしていく。」学び舎で習ってきたことを今一度思い起こしていただき、他にも何等か良い方策があればご提言いただけませんか。

電友会

電友会会長 宮島 隆

昭和五十四年 電気科卒

電友会会員約三、六〇〇名の皆様、あけておめでとうでございます。

電気科卒業後、会員の皆様は様々な職業に就いておられると思いますが、電友会は同窓生の親睦をモットーとし、その結果が母校の支援に繋がると考えて活動しております。

そのひとつが電友会の毎年開催です。昨年は、十数年続いた会場をクリオコート博多に変更して開催し、昭和二十六年卒、平成二十六年卒の会員約一〇〇名のご参加を頂きました。又、運営費カンパにも快く応じて頂き、誠に有難うございました。世話役一同、会員の皆様が年代を越えて楽しんで頂けるような会となるように今後とも努力してまいります。

さて、母校は、平成二十八年に創立百二十周年を迎えますが、電友会は、平成三十年に結成五十周年を迎えます。世話役としては、何らかの行事を行いたいと考えており、会員皆様からのご意見等を頂きたいと思っております。また、周年行事に関わらず、様々なご意見も頂きたいと考えておりますので、電友会ホームページに様々なご意見を投稿して頂ければ幸いです。ホームページは、「福工電友会」で検索できます。

最後に、世話役一同、毎年開催の電友会にはお一人でも多くのご参加を頂きたいと願っておりますので、会員の皆様、是非電友会参加のご検討をお願い致します。

次回は、平成二十七年八月二十八日(金)の予定です。是非、手帳に「電友会」とご記入をお願い致します。

土木会

荒川 義旗

平成二十一年 都市工学科卒

私は平成二十年度に福岡工業高校都市工学科を卒業しました。在学中は柔道部に所属しており、三年生の時にはキャプテンを務めさせていただきました。

高校卒業後は日本体育大学に進学し、四年生の教育実習では福岡工業高校で学ばせていただきました。大学卒業後二ヶ月間という短い期間でしたが、体育科の講師として後輩達へ教える立場として関わることができました。現状

現在は刑務官になり、仕事と柔道に日々励んでいます。多くの先生方や同級生と出会い、少しずつ成長していくことで、自分の進路を決めることができ、今の自分があると思えます。福岡工業高校の先生方や生徒と今まで関わってきた中で私が学んだことは、勉強面や様々な技術はもちろんですが、それ以上に何事にも本気で取り組み途中で投げ出さないということです。先生方の厳しい中にも温かみのある言葉や、生徒の全力で取り組み姿勢には、刑務官という特殊な仕事を行っていく上での必要な力を与えてもらいました。これからは福岡工業高校の後輩達の見本となるべく、母校で培った熱い気持ちで頑張っていこうと思えます。



電志会

電志会東京支部長 古賀 茂

昭和四十五年 電子科卒

新年、明けましておめでとうございます。私こと、電志会東京支部長を仰せつ

かっています。工友会全般の悩みとも言える若者の工友会離れもあつてか、ご期待に添えるような活動ができていないことに心苦しく思っているところではあります。

そこで、これからの取り組みとして、関東圏に就学、就職している後輩諸氏の動静の把握に努め、一人でも多くの

方との交流と情報交換の場をつくっていきたいと考えています。

そのためには、電志会のみなさまからの情報提供が重要となってきます。昨今、個人情報取り扱いが厳しいことから情報提供には慎重さが肝要ですが、ご理解とご協力をお願いします。

そんな中、去る十月十日、昭和六十年卒の後輩と一席設けることができました。四十五年卒で交流のある仲間四人も集まり計六人で新宿の居酒屋で懇親を図りました。後輩は、事業拡張のため東京進出を果たしたとのこと。何とも頼もしい限りで、「福工健児ここにあり」を実感した次第です。今後ますますの発展を願ってやみません。

現役を退いた身では後輩諸氏の役に立てることはあまりありませんが、まだ元気なうちは、仲間との繋ぎ役としてお手伝いさせていただきたいと思っております。

現在、関東圏在住の四十五年卒で連絡の取れる仲間が六人います。六十歳を超え、みんなそれぞれの人生を歩んでいます。

独立して頑張っている者、定年退職から引き続き雇用を受けている者など様々です。私も元の職場で働かせても



定友会

下 藺 正 博

昭和四十三年 定時制電気科卒

らっています。思うことはいろいろありますが、まだ働ける気力と体力があること、そして、働ける場所があることに感謝しています。
本年も、会員のみなさまのご健康とご活躍をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

明けておめでとうでございます。定時制を卒業した会員で組織された定友会が、会友の皆様の御蔭で理事を出すようになれましたことに感謝申し上げます。

昨年四月十九日「天神平和楼」にて少人数ながらも合同同窓会（総会）を開き、二年に一度の親睦を深めることができました。

こうして定友会が工友会の一つの組織として認められつつあることは嬉しい事ですが、まだまだ力不足です。

前会長として、定友会の現状を報告致します。まず発足当時から定友会には必要ないとの意見がありました。電気科には電友会、機械科には機友会があるからです。あえて定友会をつくり活動する必要性が問われていました。

その後定時制は統廃合もあり現在は工業技術科の一クラスになっています。卒業式、入学式は全日と一緒でし

たが現在は定時だけで行われています。卒業前には工友会、定友会の入会式を行い卒業生に同窓会の案内や記念品を贈呈し激励しています。

このように定時制だけの行事が増えるのに伴い定友会としての役割や必要性が高まっています。

これからの定友会は定時制にしかない工業技術科卒を中心とした若い会員による運営が望まれます。

今年役員幹事の組織固めを行い、新たな力を結集して歩を進めたいものです。会友の皆さんの協力をお願い致します。

東京支部便り

芳野 剛

昭和三十八年 工業化学科卒

明けておめでとうでございます。東京は作ったり壊したり、また作ったり、変貌し続けている街です。一昨年の東京オリンピック開催決定により、一層拍車がかかる事と思います。福工の「ものづくり技術」を大いに發揮出来る場とも言えます。卒業生には、どんどん進出してほしいものです。と言うのも、今年は三年に一度の東京支部同窓会開催年で、三十年前は一〇〇人規模の同窓会も半数近くになり昔の若人達で頑張つて維持している状況です。総務委員会でも議題となっている卒業生名簿が実現出来ればと期待して

います。

ゴルフで報告が有ります。昨年八月に「高校寄せ書きノート」の有薫酒蔵主催の出身高校別対抗ゴルフ大会に小山氏（ケ三十七）高尾氏（コ三十八）坂口氏（下四十二）中島氏（キ四十八）で参加し修猷館・明善を押さえ四位の成績でした。次回優勝の報告が出来るでしょうか？春・秋の福工会コンペも継続しています。

今年もよろしく願いいたします。

事務局 芳野工業(株)

yoshinok@peach.ocn.ne.jp

糸島支部便り

鳥 巢 隆

昭和四十一年 土木科卒

福岡工業友会の皆様には、お健やかに平成二十七年の初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

糸島地区工友会は、昨年設立二十周年を迎え新たな役員体制の中、心機一転会員勧誘及び親睦、交流活動を積極的にを行い、糸島地域にお住まいの卒業生に声掛けをして仲間を増やしていく活動を展開しています。

交流活動の一環として去る五月三十日恒例の工友会ゴルフコンペを三十歳から七十歳代までの十三名の参加のもと、二丈カントリークラブにおいて開催しました。当日は絶好のゴルフ日和に恵まれて、ナイスショットの声がど

のホールでも聞こえ幅広い年齢構成の中、一層の交流を深め、次回の開催を約束し盛会裏に終わりました。さらに今年度行事としては親睦グラウンドゴルフ大会を開催する予定です。会員親睦を行うとともに地域に根差した活動を行い、沢山の仲間が集う会にしていきたいと思っています。

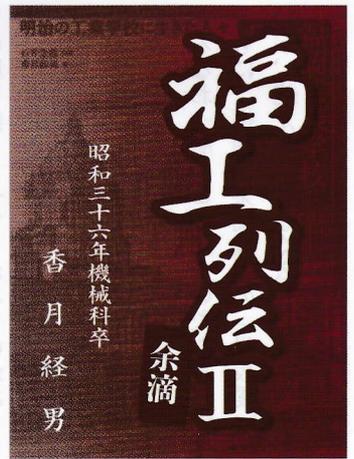
また、今回福岡市天神付近スタート、糸島市役所志摩庁舎付近をフィニッシュとするコースの「福岡マラソン二〇一四」が十一月九日開催され、晩秋の糸島を一〇、〇〇〇人のランナーが走り抜けました。数多くのランナーが糸島を訪れましたが会員の多くの方が地域のボランティア活動に積極的に参加、また沿道での声援をなされました。

これからも、「福工糸島」を胸に地域の会員交流を深めることと課題である若年層の会員への呼び掛けに向けた取り組みを進めて参る所存です。

今後とも工友会のご指導程よろしくお願ひ申し上げます。



福岡マラソン実行委員の重松森雄氏(工化S34年卒)と共に沿道でランナーに声援を送りました。



福工列伝II

昭和三十六年機械科卒
香月経男

「福工列伝」として福岡工業学校の来歴と事跡に関わって以来、明治・大正期の学校、工友会、教師、卒業生のいろいろな事柄が分かってきた。これらの契機となったのは、二代校長藤川勝丸先生旧蔵資料であった。藤川勝丸（一八七二～一九五二）

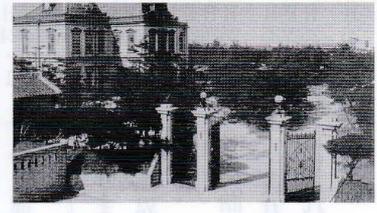
明治五年、静岡県浜名郡北浜名村（現・浜名市浜北区貴布弥）に生まれる。静岡県尋常中学、東京物理学校を経て東京工業学校（現・東京工業大学）機械科に学ぶ。この時福工初代校長となる助教杉本源吾の教えを受ける。卒業後、近衛聯隊、通信省鉄道局勤務の後、明治三十二年福工機械科教諭となる。日露戦争に出征・帰還後小倉工業学校長、明治四十四年福工二代校長となり、福工中興の祖として在任二十年を数える。

平成十八年刊行の「創立百十年記念誌」に掲載した明治三十二年（一八九九）の湊町校舎竣工直後の写真ははじめ、創刊第二号（明治三十九年五月刊）を含む校友会誌「濤聲」、特に大正期の「工友会会報」、など数多くの資料が残されている。福工建築科の最初の教師 明治二十九年（一八九六）の福工創立直後、

初代校長杉本源吾のもとに次々と普通科専門科の教師が着任してきたが、木工科（現・建築科）にはしばらくの間配置がなかった。これは当時、正式に建築教育を受けた人材は東京帝国大学の造家学科（現・建築科）と東京工業学校、私学では工手学校（現・工学院大学）の卒業生のみで明治のこの時期は、国及び各県は官庁舎、学校その他の建築インフラ整備のため広く建築技術者が求められていたことによる。そこで、学校の要請により県当局は明治三十年福岡県内務部第二課土木係、営繕課はまだ設置されていなかった、に奉職していた技手の西原吉次郎（一八六八～一九三六）と片山萬治を雇教員として福工建築科の最初の教師として教育に当たらせた。西原は山口県出身で、工手学校建築科を明治二十三年に卒業するが、このときの教授陣は、東大の辰野金吾、片山東熊、葛西萬司などであった。西原は、福岡県庁在任中の明治三十五年竣工した日本赤十字社福岡支部（現・福岡市民会館所在地）建設の設計工事監督を、また九大医学部、県立学校の設計管理を担当したが、それぞれの現場で福工建築科の卒業生が活躍した。また、明治三十六年県当局が示した福工と女子師範学校との転地入替えの危機に瀕した時、同年七月十七日の当案件審議の臨時県会に技手として出席している。明治三十九年に愛知県営繕係に転職、技師となり大正六年に退職して名古屋市内に建築事務所を開いている。愛知県庁在任中には、池田正義、磯部弥太郎、平原右衛門（いずれも明治三十七年卒）、大中

肇（明治四十一年卒）の福工建築科卒業生が西原の配下として勤務した。また西原は、奥寺格（明治四十一年卒）が、福岡県庁で四年生の実務練習中、建築学会に推薦し入会させ、大中肇は大正十三年に退職して刈谷市に建築事務所を開き活躍、岡山県出身の片山萬治は、西原の後輩として工手学校を明治二十五年に卒業している。毛利輝雄（一八九二～一九三六） 明治四十五年機械科を卒業して上京、黎明期の日本自動車界の大手、日本自動車合資会社に入社する。このとき、柴藤哲一（明治四十二年機械卒）も大阪高等工業学校機械科（後大阪大学）を卒業して同期入社している。大正六年、同志三名と衆議院前に「三洋社」を興して外国車の輸入販売修理業を経営する。大正八年に東京瓦斯電気工業（現・いすゞ自動車）に入社して、T・G・E型国産トラック開発に従事する。大正十三年、農商務省の海外実業練習生試験に合格、内燃機関研究のため欧米に留学しクリーブランドのチャンドラー自動車会社で研修、大正十四年帰国後も、国産トラック開発を続け大森工場（現・大田区大森北二近辺）の工場長として活躍中、昭和十一年に過労のため逝去している。

注・西原吉次郎は、吉治郎としたものもある。



日本赤十字社福岡支部



福岡工業高等学校

創立120周年記念第16回合同同窓会

平成28年6月18日

ホテル日航福岡にて開催決定

今後におきましては、記念事業の運営上改めて皆様方にご協力のご案内を致しますので、その節は、是非ご賛同いただきますようお願いいたします。

工友会より3Dプリンタとアーク溶接機を寄贈

工友会は母校教育活動助成の一環として実習設備等の充実を支援するため学校の要望に応じて設備機器を寄贈している。

平成二十六年度は、3Dプリンタ三台と交流アーク溶接機三台を寄贈した。

3Dプリンタについては県内工業高校では博多工業高校に次いでの導入となり、設計・製図等の概念を超えた画期的な発明となった3Dプリンタを逸早く取り入れることで、より多くの知識と応用力を備えられるものと期待し、電子工学科を管理学科として配備された。

また、交流アーク溶接機については現有のものは三十年以上使用して、かなり老朽化している。新型機はアーク

の安定性、操作性、耐久性に優れ手溶接の作業性を高めた高使用率型で電撃防止装置を内蔵しているもので、機械工学科、都市工学科を管理・使用学科として配備される。

これら両機器ともに今後の大いなる活用が期待される。寄贈された機器は次のとおりである。

- ・ マイクロボードテクノロジ社製 AFINA H480 3Dプリンタ
- ・ ABSフィラメント一式

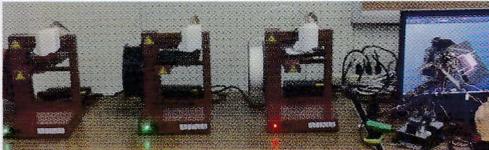
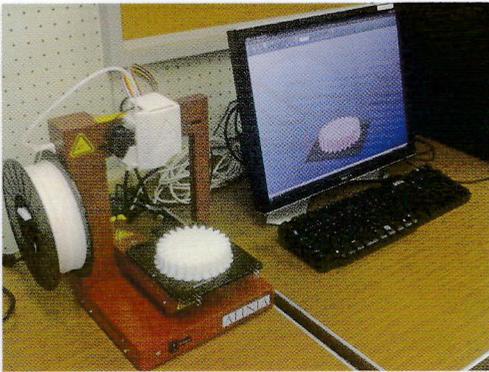
六〇八、三六四円

・ (株)ダイヘン製

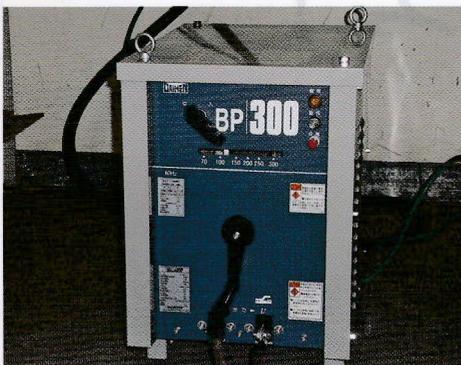
- 交流アーク溶接機 BP-300
- ケーブル一式

五一八、四〇〇円

▲アーク溶接機



▲3Dプリンタ



編集後記

母校は工業高校としては九州管内で最たる歴史の伝統校です。

そして二年後、百二十周年を迎えます。元職員の香月先生著「福工列伝Ⅰ、Ⅱ」によれば、キラ星のごとく素晴らしい先輩を数多く輩出したことがよく判ります。

広報誌は、財務的に言えば工友会費に対し多額の費用を伴って今日まで諸先輩の手により七十二年間絶え間なく発行されてきました。広報誌は在校生、卒業生、教職員を結ぶ重要な絆の役割を担っております。

卒業生の数は約三万人を数えます。亡くなられた方を差し引いても二万人は広報誌の宛名数として存在する可能性がありますが現在は一四、五〇〇通を配布しております。この不明者の判明確認を是非、各科同窓会は全力で探索して戴き、住所確認する手立てを考

えられ更に同窓の輪を拡大して戴きたいのです。会費を戴いていない方にもかわらず住所が判られる方には広報誌をお送りしております。何故なら、いつかは工友会財政の中身を知って戴き、工友会がいかなる貢献をしているかを広報誌で確認いただく事で納得され、それならばと思立っていただく結果、自然に会費を納めて戴ける願

いを込め乍、毎年この会報をお手元にお届けしております。

我々は、縁があつて福工に学びました。そして恩師の教えを受け就職・進学して世の中の第一歩を踏み出し、卒業後はお互いが生涯の友となることができました。そこで更にこれからの先輩たちに伝えたいことは、広報誌を介して同窓会を盛大にし、古き良き伝統を引き継ぎ、次代に繋ぐ事。また、伝統校風を磨いて前進する事。そして誇りを持って相集い共に校歌・応援歌・福工の旗の行くところ月桂冠は幾年か、と口ずさむ事。毎年相集い、できればあの世に行くまで福工健児は歌い続けましょう。

気持ちよく原稿を書いていただいた方々、お陰様でやっと発行できました。今までのご愛顧に感謝いたします。次代を担う広報委員が育ちました。

広報委員会 広報委員長
昭和三十九年機械科卒 五十嵐 実

発行所
一般財団法人 福岡工業工友会
〒814-8520
福岡市早良区荒江2丁目19番1号
福岡県立福岡工業高校内
電話 092(821)5831(代)
092(831)1016(直)
メールアドレス
koyukai@cocoa.ocn.ne.jp

発行人 廣津 良二
編集責任者 五十嵐 実
題字 福沢秀利 書(元校長)
表紙写真 友納 恵介
印刷 松古堂印刷機

頌春

がんばれ日本!
がんばれ福工!

粹星会

会員一同

平成27年度粹星会総会開催のお知らせ

毎年行われております恒例の粹星会総会を本年度も6月27日(土)に開催の予定です。
会場は昨年と同じ福岡市東区箱崎の福岡リーセントホテルでおこないます。
本年度の年度幹事は平成3年卒業の有志が担当いたします。あらためて日程が近づきましたら、
正式な御案内状を会員様宛に発送させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

粹星会総会支援事務局事務局長大内英治 (50年卒) 090-7384-0598

有限会社 亀設計

亀 清道 (建築S51卒)

〒810-0014 福岡市中央区平尾2-9-8-706
TEL(092)533-1408

有限会社 岡久建設

岡 勝則 (建築S56卒)

〒814-0164 福岡市早良区賀茂2-42-7
TEL(092)801-1707

株式会社 隆工務店

篠田 順子 (建築S53卒)

〒812-0063 福岡市東区原田2丁目9-1
TEL(092)611-3412

(有)空間デザイン事務所

山崎 信博 (建築S59卒)

〒810-0063 福岡市中央区唐人町 1-2-6-503
TEL(092)737-7675

株式会社 A-UN

山内 勝也 (建築S60卒)

〒812-0004 福岡市博多区榎田2丁目1番19号
TEL(092)411-8222

株式会社 三環設計

内田 敏生 (建築S60卒)

〒814-0005 福岡市早良区祖原14番13-203号
TEL(092)832-4141

有限会社 福岡店装

松尾 栄治 (建築S60卒)

〒811-1321 福岡市南区柳瀬1丁目2番10号
TEL(092)581-8263

有限会社 インテリアコニシ

小西 英樹 (建築S60卒)

〒815-0082 福岡市南区大楠3丁目24番10-101号
TEL(092)523-2688

株式会社 ベスティック

平井 俊悟 (建築S60卒)

〒815-0082 福岡市南区大楠3丁目3番11号
TEL(092)533-8000

T-PLANNING

濱地 武敏 (建築S60卒)

〒814-0015 福岡市早良区室見5丁目13番19-302号
TEL(092)205-2255



株式会社 福岡住宅センター

福岡県知事免許(10) 第6805号



代表取締役 五十嵐 実 (昭和43年 機械科卒)

宅地建物取引主任者・マンション管理業務主任者
不動産コンサルティング技能登録 第17184号

〒810-0045 福岡市中央区草香江2丁目11番1号
(城南線大濠バス停前)
TEL 092-715-0636 FAX 092-715-0643
URL <http://www.jutaku-center.com>



福岡帆布 株式会社

大山 貴司 (建築S60卒)

〒812-0043 福岡市博多区堅粕1丁目26番15号
TEL(092)641-7646

「省エネルギー計画書の提出はお済みですか？」
省エネルギー措置届出・計画書の作成業務

グローバルエコ PAL*

第一種・二種建造物特定建築物

代表 丸川 正利

(昭和43年 機械科卒)

住 所 福岡市西区周船寺2丁目9番21号
TEL 092-806-7705 FAX 092-400-2550
E-mail : maru-22@axel.ocn.ne.jp

◇給排水設備工事 設計・施工
◇空調設備工事 設計・施工

有限会社 三 設

取締役会長 児島 孝廣

(昭和35年 機械科卒)

住 所 福岡県糟屋郡志免町別府東3丁目1番20号
TEL 092-935-2928 FAX 092-935-3946
E-mail : sansetu@jwk.bbiq.jp

(社)全国運転代行協会加盟 福岡県公安委員会認定第900041号

アポロ 運転代行 090-3735-1922

安心の運転代行共済保険付!

倉成 清文 (昭和51年 機械科卒)

住 所 太宰府市水城6丁目19番24号



建設・設備資材の技術商社

アダチ産業株式会社

福岡支店 常務取締役 岸原 隆 一 (昭和43年 機械科卒)

福岡支店 福岡市博多区博多駅南3丁目6-7
TEL 092-482-0313(代)
FAX 092-482-0323
http://www.adachi-ind.co.jp



電気計装設備設計施工
産業用太陽光発電施設設計施工

彩備電気株式会社

代表取締役 西村 龍二 (昭和46年 機械科卒)

〒814-0121 福岡市城南区神松寺3丁目22番5号 TEL 092-801-0063 FAX 092-801-0091
E-mail : ryuji.n@gaea.ocn.ne.jp

重重量鉄骨工事設計・施工 一般建設

有限会社 大原工業

代表者 大原 伸二

(昭和54年 機械科卒)

工 場 福岡市早良区大字曲淵14-5
TEL 092-804-3257
事務所 福岡市城南区干隈2丁目37-8
FAX 092-804-8637



株式会社 三栄電工

電気工事・設計・施工
空調設備工事
特殊照明清掃

代表取締役社長 島 義勝
(昭和53年 機械科卒)

福岡本社 〒819-0043 福岡市西区野方2丁目5-25
TEL 092-812-1195(代) FAX 092-812-1249
E-mail sanei-ew@triton.ocn.ne.jp
大阪支店 〒577-0027 大阪府東大阪市新家中町3丁目9
TEL 06-6736-5440(代) FAX 06-6736-5690
E-mail sanei-ok@lime.ocn.ne.jp

◆オフィス、店舗の内装、設計施工 OA機器、事務機器販売



株式会社イワタ

代表取締役社長 岩下 成久
(昭和60年 機械科卒)

〒814-0104 福岡市城南区別府1-21-24
アクション別府ビル2階
TEL 092-844-5800 FAX 092-844-5808

炭火焼き居酒屋 鳥飼 雅

鳥飼 浩一
(昭和57年 機械科卒)

〒814-0164 福岡市早良区賀茂4丁目13-9
電話 092-863-9063 FAX 092-863-9063
mail : info@torikai722.jp
HP http://www.torikai722.jp/





謹賀新年 平成26年度 機友会役員

平成27年度 第29回 機友会総会は平成27年9月12日(土)18時30分から
福岡国際ホール(西日本新聞会館16階)にて開催予定です!
皆様の参加を心よりお待ちしております!

顧問	相談役	相談役	相談役	相談役	相談役	会長	副会長	副会長	会計	会計監査	会計監査	事務局長	役員
一口 孝久	植田 純夫	岸原 隆一	五十嵐 実	安永 正隆	岡部 澄男	西村 龍二	峯 富佐夫	鹿島 康弘	南里 敏光	田中 輝美	梅田 公平	吉出 光一	白水 善幸
(S 17年卒)	(S 35年卒)	(S 43年卒)	(S 43年卒)	(S 43年卒)	(S 43年卒)	(S 46年卒)	(H 1年卒)	(S 47年卒)	(S 44年卒)				
川上 博幸	瀬戸 政人	波呂 治郎	高木 和昭	大原 伸二	手塚 秀作	中嶋 和也							
(S 48年卒)	(S 49年卒)	(S 50年卒)	(S 51年卒)	(S 54年卒)	(H 7年卒)	(S 61年卒)							

Total System Planner
 制御盤・計器の製造販売
 電気・通信設備工事・計装設備工事

テクノシステム株式会社

代表取締役 梅田 公平
 (平成元年 機械科卒)

福岡市博多区井相田3丁目7-12
 TEL 092-582-9200 FAX 092-582-9206
 E-mai info@technosystem.biz
 URL http://www.technosystem.biz

 **株式会社 新栄商会**
 SHIN-EI SHOKAI CO.,LTD. (since 1947)

甲斐 泰晴
 (昭和60年 機械科卒)

〒813-0034 福岡市東区多の津4丁目9-4
 TEL 092-518-2001 FAX 092-611-7223
 URL http://www.shin-ei-s.co.jp

 **株式会社 小堀船舶工業**

主要工事：新造船建造・下水浄水施設工事・
 環境施設工事・各種プラント工事

設計から製作・現地組立まで

代表取締役 廣津 良二
 (昭和42年 探鉱冶金科卒)

TEL 092-751-0484
 FAX 092-751-6031



ご家族の安心の未来のために
 相続のお悩み解決しませんか?

相続が
争族になる前に



手塚総合保険事務所
 福岡県春日市泉3-3 携帯 090-8839-6237 手塚 秀作
 平成7年・電子機械科卒

創業明治42年 電気機器部品及機械器具製造販売

 **株式会社 高武製作所**

〒816-0888 福岡市博多区板付1丁目12-14
 TEL 092-441-3121
 FAX 092-451-5384

代表取締役 高武 秀机
 (昭和43年 金属工業科卒)



アオヤギ株式会社



The Real Professional
 伝えたい情報を、伝えたい人に、伝えたい形で。

ドキュメントサービス・プリントオンデマンドサービス・ドキュメントソリューションサービス

昭和43年金属卒 倉智 清司 平成7年情技卒 境 圭輔
 平成14年情技卒 桃井 朝美 平成16年情技卒 幡司 ひと美
 平成19年情技卒 岩永 小百合 平成20年情工卒 高野 沙也香
 平成21年情工卒 宮崎 千香 平成22年情工卒 那須 由佳

アオヤギ株式会社  〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目9-31
 Tel.092-761-2431 FAX.092-761-0484

採鉱金属情報会 必見! でんごんぼん

今年の総会同窓会は**10月3日(土)**18時~開催決定!
 忘れんごと、**今すぐスケジュール帳に書き込み**お願いしときます!
 会場は未定ですが、福岡の真ん中あたりの**よか**と**こ**で検討中です。



お世話になったあの恩師に、久しぶりの旧友に、そして初めて出会う**先輩・後輩**。

うちの総会同窓会には、また**新たな出会い**が、**ドラマ**が待っているのだ。

採鉱科 から 採鉱冶金科 そして 金属工業科 はたまた 情報技術科 そしていま 情報工学科へ

科名は変わり、人は変わっても、**福工健児**の熱い血潮に引継がれて百十余年



漆黒の大旗が、**新たな風**に生きづく**秋**。 **年に一度のおまつり**だ~!!

《 **幹事・スタッフ募集中!** 》

あなたの**アイデア・企画**を総会同窓会で形にしてみませんか?

= スペシャルなお知らせ =

来年(平成28年)6月には**福工創立120周年**を迎えます。
 当番幹事の**大役**を機友会・化友会と我が**採鉱金属情報会**が担当します。
 総力を挙げて、成功させようではありませんか。**あなたの力を待っています。**



《お願い》 工友会はみなさまの会費で支えられています。工友会費納入にご協力ください。(詳しくは本誌裏表紙をご覧ください。一度手続きすればとても便利!)

※お問合せは事務局【東郷政基(090-8665-3576)・友納恵介(090-5748-3933)】まで。

謹 賀 新 年



化友会一同

当番幹事	幹事	幹事	幹事	事務局	事務局	監査役	事務局長	副会長	副会長	副会長	会長	理事
40才を迎える卒業年次	各クラス代表一名	水田浩輔 (S61年卒)	清水秀勝 (S41年卒)	宗英太郎 (S51年卒)	志岐賢治 (S44年卒)	岩本俊則 (S44年卒)	本村誠 (S39年卒)	原健一 (S55年卒)	松岡泰子 (S51年卒)	太田猛 (S44年卒)	森永博隆 (S44年卒)	野田耕 (S28年卒)

電気設備 設計・施工



原電機株式会社

代表取締役 原 健一 (S55 工化卒)
一級電気工事施工管理技士

〒813-0062 福岡市東区松島4丁目8番38号
TEL(092)292-0220 FAX(092)292-0880
E-mail: haradenki@haradenki-p.co.jp

貴方にあった安心をお届けします。

東京海上日動火災・東京海上日動あんしん生命 代理店
メットライフ・アフラック・西日本自動車共済

株式会社 MCC

代表取締役 森永 博隆 (昭和44年 工化卒)

〒815-0041 福岡市南区野間1-11-36-1F
電話 (092)553-3412 FAX (092)554-1573
E-mail mcc@dream.ocn.ne.jp



(株)木村電気工事店

電気設備 防災設備 設計施工・保守点検

代表取締役 木村 泰治
(昭和42年 電気科卒)

〒816-0861 春日市岡本3丁目6番地
TEL(092)581-1815 FAX(092)581-4328

有限会社 ボイスオブアース

宮崎 和己
(昭和43年卒)

〒814-0001 福岡市早良区百道浜4丁目31-10
アトモスもち2402
携帯 090-1198-1050

災害時におけるバックアップ電力の確保やエコエネルギーなど各種発電システムで社会に貢献

ペガサスプラント株式会社

代表取締役 高宮 経夫 (昭和43年 電気科卒)

本社 福岡市中央区天神2-3-10 TEL 092-735-6036
事業部 福岡県糟屋郡宇美町ゆりが丘4-6-1 TEL 092-931-0322 <http://www.pegasus-plant.co.jp>



必見!! 数ある工事会社から、住まいるレスキュー隊が、お客様に支持される理由!!

「どこに頼めばいいのかわからない…」 「初めて頼むには不安…」
「適正な工事費が知りたい…」 「即時対応して欲しい…」
などのお客様の要望に、即お応えできるのが住まいるレスキュー隊です。
電気・空調・換気・水道の工事、修理など、住まいのお困りごとにお客様のストレスなく対応いたします。

理由1 早い!	理由2 安い!	理由3 安心!
-------------------	-------------------	-------------------

高いところの電球が換えられない… 電球交換 (1個) 3,500円(税別)	エアコンを付けたい… 取り付け(4mまで)(テープ巻き) 16,000円(税別)	水道の蛇口から水が止まらない… パッキン交換 6,000円(税別)
スイッチが入らない… スイッチ取替(1ヶ所) 5,000円(税別)	エアコンを移動させたい… エアコンの移設(2km以内) 26,000円(税別)	換気扇(天井)を取り替えたい… 換気扇の取替 10,000円(税別)
なぜか突然停電する… 漏電調査(1時間当たり) 8,000円(税別)	エアコンから水が漏れる… エアコン水漏れ修理 6,000円(税別)	トイレが詰まった… トイレの詰まり修理 11,000円(税別)
コンセントが脱落している… コンセント取替 6,000円(税別)	業務用エアコンの取り付け 業務用エアコンの取り付け 85,000円(税別)	省エネ・節電相談 省エネや節電に関するご相談 0円

最短 **60分以内** かけつけ!

安い! **20%**

ご不満工事 **やり直します!**

私たちのモットーは、お客様の困り事にすぐ対応することです。お問合せ、見積もり、緊急工事の対応など最短60分でも対応致します。

私達は、自社専属の職人を活用するので、工事原価も安く、無駄な外注費も発生しません。だからこそ従来の工事よりも20%安くご提供できます。

打ち合わせ内容と違う場合は、無償で工事を行います。ですから、お気軽にご相談下さい。

主要対応エリア 福岡市博多区 / 福岡市南区 / 福岡市中央区 / 春日市 / 大野城市 / 太宰府市 / 筑紫野市 / 那珂川町 / 志免町 / 須恵町 / 宇美町

SMILE RESCUE TEAM
住まいるレスキュー隊

他の工事メニューもございます。詳しくはホームページをご覧ください。

年中無休 / 365日対応!

フリーダイヤル **0120-09-8139**

営業時間 / 8:00~19:00

代表取締役 高山 幸治 (平成5年 電気科卒)
外線グループ 宮迫まり子 (平成10年 電気科卒)

住まいるレスキュー隊は 第一電建株式会社 が運営しています。

SD.hess lighting

OUTDOOR + design



営業企画部 部長

来嶋 次郎

(昭和 63 年 電気科卒業)

SD.hess Lighting 株式会社

〒812-0013

福岡市博多区博多駅東2丁目5番21号

博多プラザビル3F

TEL:092-414-8730 FAX:092-414-6981

第68回 体育祭
総合優勝 都市工学科

おめでとうございます!

土木の会一同



謹賀新年

母校の益々の発展と工友会会員皆様のご多幸をお祈りいたします。

福工土木の会

会員一同



工友会の益々の発展と、会員皆様のご多幸をお祈りいたします。



福岡市土木の会

有限会社 **浜田電業** 一般電気工事 設計施工

代表取締役 **濱田勝己** (平成4年 電気科卒)

春日市一の谷4丁目10 TEL (092)585-0373 FAX (092)574-7221
http://www.hamadadengyou.com/

桃田通信工事

通信工事・電気工事

桃田 憲司 (昭和44年 電子科卒)
一級電気施工管理技士

〒811-1111 福岡市早良区脇山1264-4
TEL : 092-804-6865 携帯 : 080-9246-2424

明日の豊かな暮らしをサポートしたい。
建設資材・電設プラント機器・太陽光発電システム・蓄電池設備



日九興産株式会社

統括営業部長 **板谷 正** (昭和43年 電子科卒)

福岡市中央区高砂1丁目24番20号 ちくぎん福岡ビル5階
〒810-0011 TEL 092-522-8040(代) FAX 092-524-5300



古賀のまこと

福岡市中央区荒戸2-4-13
電話番号: 092-725-0093
平成13年電子科卒 代表 田 澁 誠

医療保険 学資保険 企業保険

保険会社・多数取り扱っております

恒川総合保険事務所

なんでも笑顔で
お応えします!
お気軽に
お電話下さい!

恒川 満生 (平成11年 電子科卒)
Tsunekawa Mitsuo

〒812-0892 福岡市博多区東那珂1-12-25-706
HandyPhone: 090-7392-6019
E-mail : idc0910@yahoo.co.jp

居酒屋 **わびわび美野島店**

同窓会、新年会、飲み会

ご予約 **092-432-7302**

RITS5のすぐ近くにあります
福岡市博多区美野島1-4-32

福岡荒江郵便局

主任 **比田勝務** (平成16年 電子科卒)
ひ た かつ つとむ

〒814-0101 福岡市城南区荒江1-23-19
TEL: 092-851-4182 FAX: 092-843-5137
http://www.post.japanpost.jp/



電気設備工事・設計・施工

有限会社 **東光電設**

代表取締役会長 **古賀 茂** (昭和39年 定時制電気科入学)
堀 慎司 (平成12年 電気科卒)

本社 〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目14番25号
TEL 092-441-7234 FAX 092-441-7284
志免営業所 〒812-2207 粕屋郡志免町南里7丁目2番16号
TEL 092-936-2181 FAX 092-936-8167

一般貨物運送・運送取扱事業・倉庫業・産業廃棄物収集運搬業

宝栄運送株式会社



代表取締役社長 **宮崎 孝市** (昭和42年卒)

本社 / 〒811-2124 福岡県粕屋郡宇美町若草3-2-5
☎(092)932-7777 FAX(092)933-7777
E-mail : miyazaki@houei-unsou.com
携帯 090-1872-4411
東海支店 / 〒475-0032 愛知県半田市潮干町1-3-4
☎(0569)28-6466 FAX(0569)28-6470

工友会費自動振替のお願い

工友会では会費納入の安定化、振込手続きの省力化のために、郵便貯金自動振替を行っております。是非ともご協力くださいますようお願いいたします。

郵便貯金自動振替は一件あたりの手数料が銀行の引落と比べ、また従来の郵便振替と比べても格段に安い(25円/工友会負担)というだけでなく、郵便口座から決まった期日に自動的に払い込まれるので、支払の為に郵便局へ出向いて頂く必要がなく大変便利です。

自動振替の手続き要領

郵便貯金口座

持っていない

持っている

郵便局にて郵便貯金総合サービス利用申込書(郵便局備え付け)を記入後、窓口にて通帳を作成してください。

同封の自動払込申込書記入後、工友会事務局へ返信ください。

手続き完了

同封の自動払込申込書記入後、工友会事務局へ返信ください。

手続き完了

※毎年10月20日(休日の場合は翌営業日)が引落日となっております。

*申込書類のお取り寄せのご依頼や詳細については工友会事務局までお問い合わせください。
TEL 092-831-1016 毎週月・水・金曜日 9:30~17:00まで

その他の納入方法(振り込み)

- ①福岡銀行 荒江支店
普通預金口座 1503920
一般財団法人 福岡工業工友会
廣津 良二 (ヒロツ リョウジ)
- ②西日本シティ銀行 荒江支店
普通預金口座 1544788
一般財団法人 福岡工業工友会
会長 廣津 良二 (ヒロツ リョウジ)
- ③郵便振替口座 01790-5-2415
一般財団法人 福岡工業工友会
- ④郵便自動払込利用申込書
(申込用紙は工友会事務局までお問い合わせください)
※振り込みの際注意していただきたいこと。
(1)お名前(振込者)の前に、卒業科名・卒業年を必ず記入して下さい。(例:コS44 福工 太郎)
(2)銀行のみ振込手数料は各自でご負担ください。



工友会ホームページにアクセス!!



福工工友会

検索

HOME	What's New	工友会組織	運営状況	工友会報	会員名簿	各科情報
学校情報	卒業生企業	部活動OB会	工友会費納入	消息連絡	120周年記念事業	ご意見ご希望
福工校歌	福工応援歌	資料集				

工友会ホームページをご存じですか?最新情報の提供に努めています。

2013年10月にリニューアルしてからのアクセス数は、約2,200 [2014年10月末現在]です。掲載内容は、工友会報バックナンバー、工友会の事業、理事会・各委員会・評議員会の議事録、各会の総会情報とリンク、学校情報などを掲載しています。その他のページも設けておりますが、情報提供が

なく工事中のものもありますので、会員皆様からのアイデアや情報提供を是非お願い致します。

会員の消息判明率が約50%になっており、「福工会報」を送ることができない会員が増えています。工友会へのご意見ご希望や会員の消息を連絡して頂けるページを設けておりますので、情報提供にご利用ください。